

NY マーケットレポート (2019年3月13日)

2019年3月13日 (水)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	21290.24	-213.45	6.37%	USD/JPY	111.16	111.46	111.01
ハンセン指数	28807.45	-113.42	11.46%	EUR/JPY	125.93	125.98	125.46
上海総合	3026.95	-33.36	21.37%	GBP/JPY	148.14	148.20	145.37
韓国総合	2148.41	-8.77	5.24%	AUD/JPY	78.87	78.89	78.38
豪ASX200	6161.19	-13.64	9.12%	NZD/JPY	76.21	76.41	76.00
インドSENSEX	37752.17	+216.51	4.67%	EUR/USD	1.1328	1.1338	1.1278

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7159.19	+8.04	6.41%	NY GOLD	1309.30	+11.20	2.1%
仏CAC40	5306.38	+36.13	12.17%	NY 原油	58.26	+1.39	28.4%
独DAX	11572.41	+48.24	9.60%	CBOTコーン	366.50	+0.75	-2.3%
スペインIBX35	9192.70	+31.00	7.64%	CRB指数	183.411	+2.104	8.0%
イタリアFTSE MIB	20749.20	+118.01	13.23%	トル指数先物	96.488	-0.447	0.3%
南ア全株指数	55829.10	+129.30	5.86%	VIX指数	13.41	-0.36	-47.3%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	25702.89	+148.23	10.18%	CBOE Bitcoin(先物・期近)	3835	3865
S&P500	2810.92	+19.40	12.13%	CME Bitcoin(先物・期近)	3855	3860
NASDAQ	7643.41	+52.37	15.19%	Ripple (BSTP)	0.313	0.310
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	Ethereum (BSTP)	131.24	132.86
トロント総合	16149.97	+13.31	12.76%	Bitcoin Cash	127.19	127.31
ボルサ指数	41932.56	+191.94	0.70%			
ボベスパ指数	98903.88	+1075.85	12.53%			

x一部寄定値

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.154%	-0.149%
5年債	-0.163%	-0.153%
10年債	-0.042%	-0.028%
30年債	0.576%	0.596%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.065%	0.055%
英国10年債	1.198%	1.163%
フランス10年債	0.470%	0.470%
米国債利回り		
2年債	2.465%	2.451%
3年債	2.427%	2.408%
5年債	2.430%	2.408%
7年債	2.522%	2.497%
10年債	2.621%	2.602%
30年債	3.016%	2.991%

3/14 経済指標スケジュール

08:50	【日本】3月対内外証券投資
09:00	【オーストラリア】3月消費者インフレ期待
09:01	【英国】2月RICS住宅価格
11:00	【中国】2月鉱工業生産[年初来]
11:00	【中国】2月固定資産投資[都市部/年初来]
11:00	【中国】2月小売売上高[年初来]
16:00	【ドイツ】2月消費者物価指数
16:00	【トルコ】1月鉱工業生産
16:30	【スイス】2月生産者輸入価格
16:45	【フランス】2月消費者物価指数
17:30	【香港】4Q生産者物価
17:30	【香港】4Q鉱工業生産
17:30	【スウェーデン】2月失業率
18:30	【南アフリカ】1月金・鉱物生産量
20:00	【南アフリカ】1月製造業生産
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【米国】2月輸入物価指数
21:30	【カナダ】1月新築住宅価格指数
23:00	【米国】1月新築住宅販売件数
23:30	【米国】EIA天然ガス貯蔵量

3/14 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート

« NY 市場概況 »

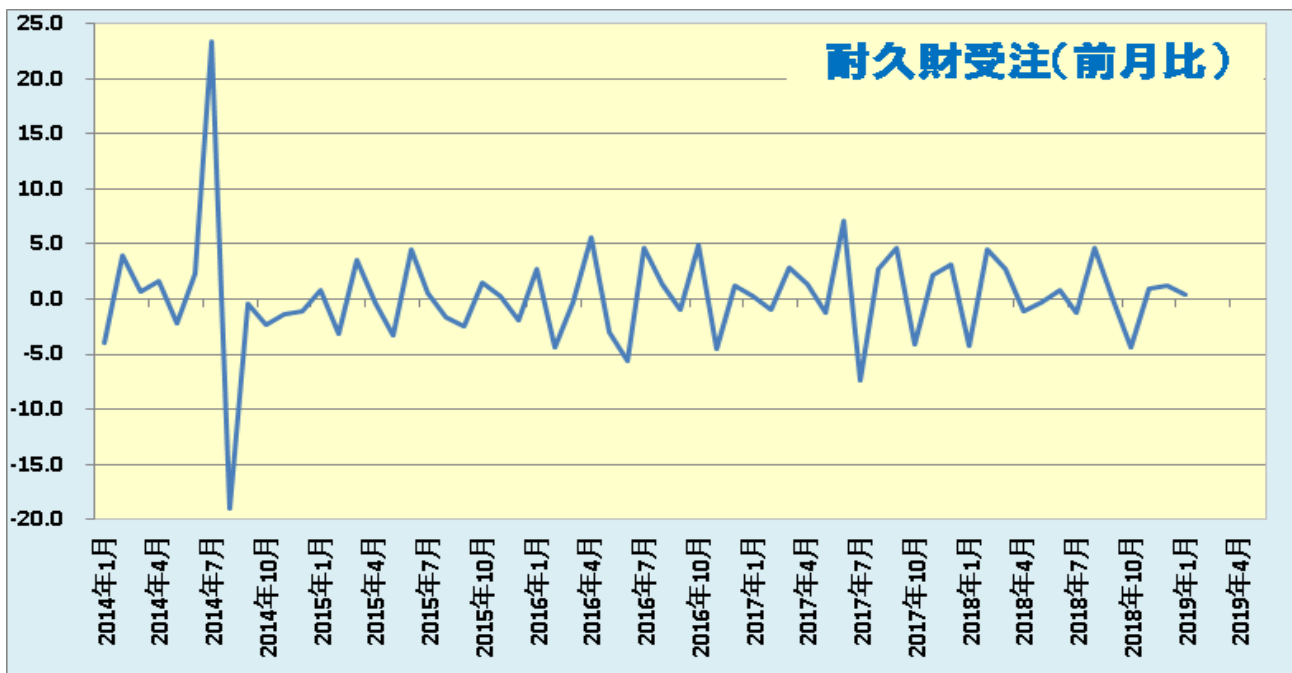
NY 市場では、序盤に発表された米耐久財受注が市場予想を上回る結果となったことを受けて、ドルは底固い動きとなった。しかし、同時に発表された生産者物価指数が予想を下回った結果を受けて、ドルの上値は限定的となった。そして、トランプ米大統領が、米中貿易協議に関し「合意を急いでいない」と発言したことを受けて、相対的に安全な通貨とされる円買いの動きが優勢となった。一方、英議会が「合意なき EU 離脱」を否決したことで、離脱延期への期待感が高まり、ポンドは主要通貨に対して上昇となった。

主要な米経済指標結果

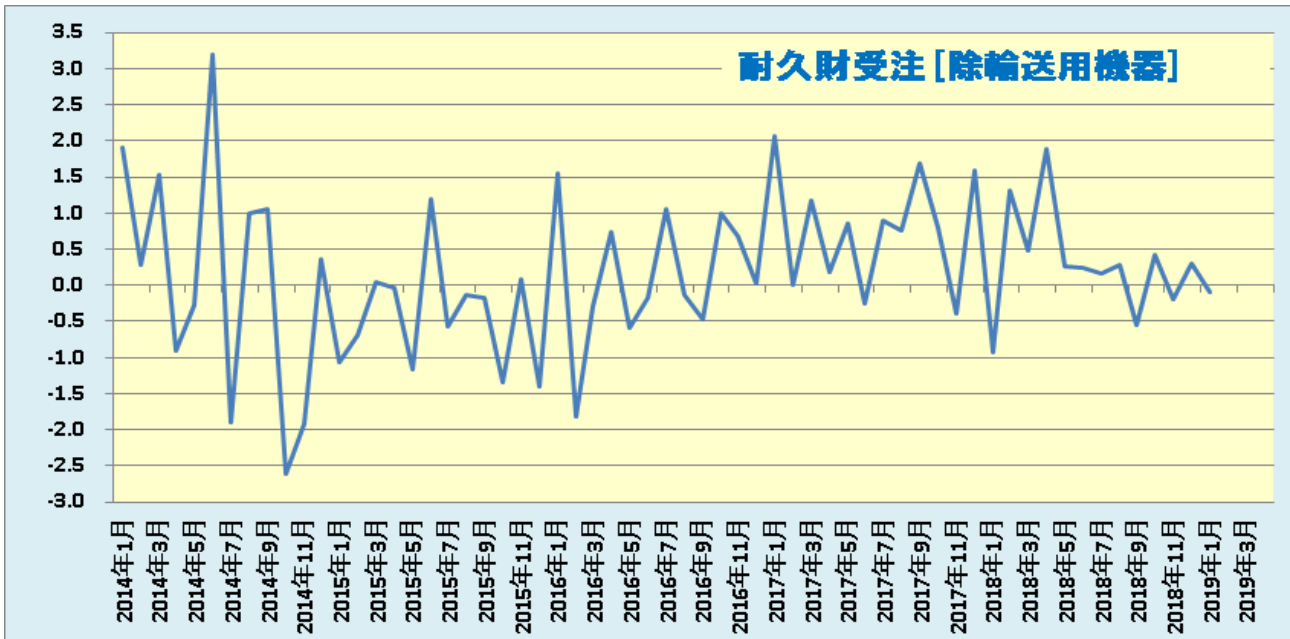
1 月耐久財受注（前月比） 0.4%（予想 -0.4%・前回 1.2%⇒1.3%）

1 月耐久財受注[除輸送用機器] -0.1%（予想 0.1%・前回 0.1%⇒0.3%）

1 月の米耐久財受注は、市場予想を上回る結果となり、3 ヶ月連続の増加プラスとなった。統計データを見ると、輸送機器は+1.2%（前月+3.1%）となり、民間航空機が+15.9%（+35.7%）、国防関連の航空機が+4.5%、自動車・同部品は-1.0%（+2.0%）だった。輸送機器以外では、一次金属が-1.5%（+0.0%）、一般機械が+1.4%（-0.6%）、コンピューターが-1.3%（-0.4%）、電子機器が+1.7%（-0.2%）だった。資本財は+1.8%（+2.1%）となり、資本財から国防関連を除いた受注は+2.5%（+4.4%）。民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注+0.8%（+0.1%）だった。



データを基に SBILM が作成

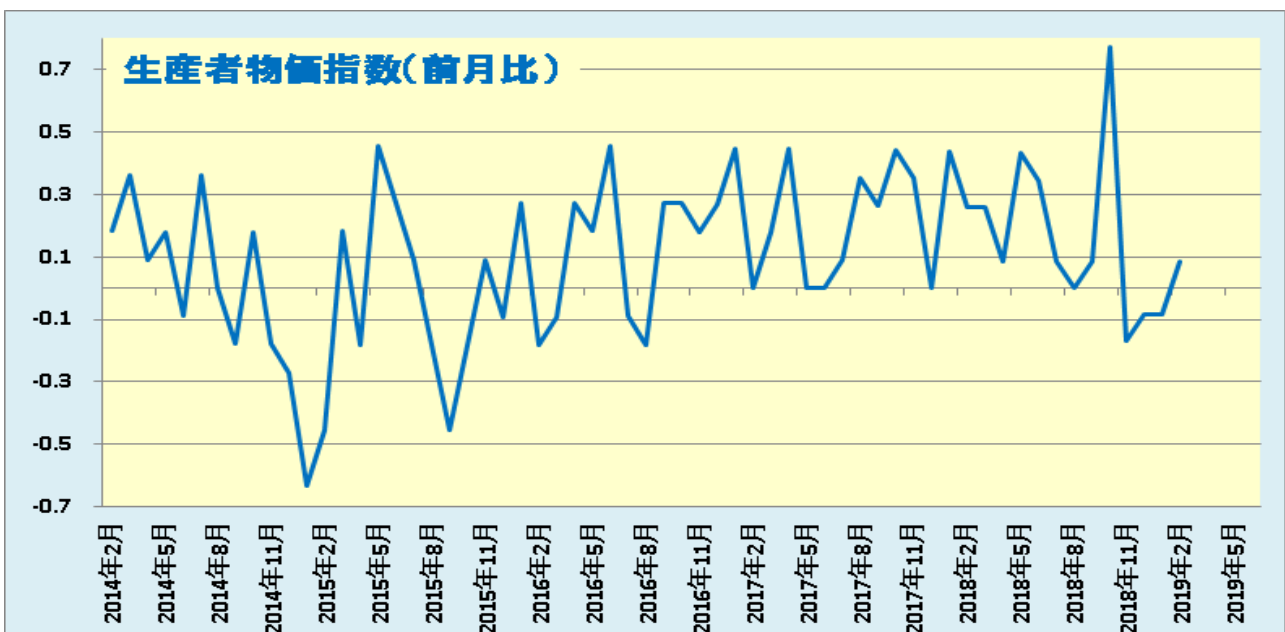


データを基に SBILM が作成

2月生産者物価指数（前月比） 0.1%（予想 0.2%・前回 -0.1%）

2月生産者物価指数[コア] 0.1%（予想 0.2%・前回 0.3%）

2月の米生産者物価指数は、市場予想を下回ったものの、2018年10月以来、4ヵ月ぶりにプラスとなった。前年比では+1.9%だった。エネルギー価格の上昇が下支え要因となった。データを見ると、エネルギー価格が+1.8%（-2.8%）、食品は-0.3%（-1.7%）、商業は-0.4%（0.8%）、サービスは0.0%（+0.3%）だった。



データを基に SBILM が作成

米ダウ平均株価は反発、ナスダックは3営業日続伸

米株式市場は、2月の米生産者物価指数が市場予想を下回ったことを受けて、FRBが当面利上げに慎重な姿勢を維持するとの見方を背景に、主要株価指数は序盤から堅調な動きとなった。しかし、トランプ米大統領がボーイング機の運航停止の大統領令を出したことや、米中通商協議に関して合意を急いでいないとしたことが圧迫要因となり、一時上げ幅を縮小する場面もあった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比221ドル高まで上昇した。その後16ドル高まで上げ幅を縮小したものの、終盤にかけて再び堅調な動きとなり、148ドル高で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、52ポイント高で終了し、3営業日続伸となった。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	ヘルスケア	1.43%	1	ユナイテッドH	2.59%
2	消費財	0.78%	2	ユナイテッドT	1.58%
3	石油・ガス	0.73%	3	アメリカンエキスプレス	1.55%
4	資本財	0.67%	4	インテル	1.49%
5	テクノロジー	0.59%	5	ウォルグリーンBA	1.48%

データを基に SBILM が作成

ポンドは主要通貨に対して上昇

NY市場では、生産者物価指数への反応が限られた一方、耐久財受注の上昇のほか、設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注が前月比+0.8%と上昇しことが好感され、ドル/円は111.46円まで上昇した。その後は、米主要株価指数が堅調な動きとなったものの、米国債利回りが2.626%から2.603%まで低下したことも影響し、ドルは上値の重い動きが続いた。そして、トランプ米大統領が、米中貿易協議に関し合意を急いでいないと発言したことを受けて、相対的に安全な通貨とされる円を買う動きが優勢となった。一方、英議会が「合意なきEU離脱」を否決したことで、離脱延期への期待感が高まったことから、ポンドは主要通貨に対して上昇となり、対ドルでは昨年6月以来、対円では昨年11月以来の高値まで上昇した。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。